

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【国語】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力  | 具体的な授業改善策   |
|-------|----|---|---|---|
| 令和4年度 | 1年 | <p>○ひらがな、かたかな、漢字の読み書きを完全に習得することができていない児童が数名いる。また、濁点や半濁点、拗音、促音の表記の間違いが多く、十分に定着できていない。</p> <p>○初めて見た文章の意味を捉えられない児童がいる。</p> <p>○自分の思ったことや考えたことを、話したり、書いたりすることに慣れていない。そのため、教材文を読み、登場人物の気持ちを考える際に、自分の考えをもてない児童が数名いる。</p> | <p>○正しく表記する力</p> <p>○文章の意味を捉える力</p> <p>○自分の考えをもつ力</p> <p>○自分の考えを書く力</p> <p>○自分の考えを話す力</p> | <p>○音読や文字表記の習得については、継続して繰り返し指導をする。</p> <p>○挿絵などを活用しながら、文章の意味が分かるようにする。</p> <p>○友達のことを聞き、自分の考えとの相違点に気付かせる活動を繰り返し、自分の考えをもてるようにする。文章を書いて表現する活動や話して表現をする活動を増やし自分の考えを表現する機会を増やす。</p> |
| 令和5年度 | 2年 | <p>○新出漢字の画数が増え、漢字の習得が不十分な児童が増えてきている。特に、誤った書き順により、字形の崩れが目立つ。</p> <p>○自分の思ったことや考えたことを、話したり、書いたりする際に必要な語彙が不足している。そのため、自分の思いや考えと、表現した言葉や文が一致していない。</p>  | <p>○正しく表記する力</p> <p>○既習漢字を活用する力</p> <p>○自分の考えを書く力</p> <p>○自分の考えを話す力</p> <p>○豊かに表現する力</p>  | <p>○漢字の意味や書き順を丁寧に確認し、正しい書き順で、意味を考えながら覚えられるように指導する。繰り返し漢字の復習を行い、日常のノートでも活用できるようにしていく。</p> <p>○友達のことを聞き、自分の考えとの相違点に気付かせる活動を通して、様々な表現に気付かせる。年間を通して教室掲示等で語彙に触れさせる。</p>              |
| 令和6年度 | 3年 |   |   |   |
| 令和7年度 | 4年 |   |   |   |
| 令和8年度 | 5年 |   |   |   |
| 令和9年度 | 6年 |   |   |   |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【算数】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力  | 具体的な授業改善策  |
|-------|----|---|---|--|
| 令和4年度 | 1年 | <p>○数の合成や分解の理解が十分でないため、計算に時間がかかったり、正確に計算できなかったりする児童がいる。</p> <p>○文章問題を読んで、足し算なのか引き算なのかを判断することができない児童がいる。</p> | <p>○数の合成や分解をすぐに理解する力</p> <p>○正確に計算できる力</p> <p>○文章を正しく読み取り、立式する力</p> | <p>○算数ブロックなどの操作活動を繰り返し行い、理解を深める。</p> <p>○文章問題を読みながら、数字を確認し、立式に生かすよう支援する。</p> <p>○問題文から場面をイメージできるように、絵や図を使って説明する。</p> <p>○授業や朝学習、家庭学習で、いろいろな問題に取り組みせて、繰り返し練習する。</p> |
| 令和5年度 | 2年 | <p>○繰り上がり・繰り下がりの計算ができない児童がいる。</p> <p>○時刻と時間の学習では、時刻を正確に読めない児童がいる。</p>                                       | <p>○たし算・ひき算を正確に計算する力</p> <p>○時刻を正確に読む力</p>                          | <p>○算数ブロックや20玉そろばんを用いながら、基礎基本の復習を授業に取り入れる。</p> <p>○普段の生活から、時間を意識させる。特に長針は5分ずつ数えることを理解させる。</p>  |
| 令和6年度 | 3年 |   |   |  |
| 令和7年度 | 4年 |   |   |  |
| 令和8年度 | 5年 |   |   |  |
| 令和9年度 | 6年 |   |   |  |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【生活】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力   | 具体的な授業改善策  |
|-------|----|---|--|--|
| 令和4年度 | 1年 | <p>○学校探検では相手との対話をする際に自信がもてなくて、発言ができなかったり、会話の上手な児童に頼ったりしてしまう。</p> <p>○動植物の世話は、忘れず毎日世話する児童と声を掛けないとやらない、声を掛けてもなかなかできない児童がいて、個人差がある。観察では、対象物の形が表せない児童や気付いたことを文章で表現できない児童が複数名いる。</p> | <p>○出会った人たちとの交流を楽しみ、もっと知りたいという気持ち</p> <p>○動物や植物などの生き物、自然に関心を持ち、自然の素晴らしさに気付く力</p>   | <p>○あらかじめ事前練習を十分に行い、自信をもって発言させることができるようにする。</p> <p>○発言の振り返りを行い、次の活動に生かせるようにしていく。</p> <p>○道徳の生命についての学習とも連携し、生き物を大切にすることを育む。</p> <p>○色や形、大きさ、触った感じなど、観察の視点をもち、描かせる。</p> <p>○観察したときの気付きを発表し合い、共有する時間をもたせる。</p> <p>○よく観察して表現できている児童のカードを紹介する。</p> <p>○観察カードをためておき、植物の成長の変化を比較できるようにする。</p> |
| 令和5年度 | 2年 | <p>○探検や体験をした感想が「楽しかった」だけで終わったり、自分が行った場所のことだけで完結していたりと気付きが十分でない。</p> <p>○植物を観察カード等を書くとき観察の観点が不十分である。</p> <p>○疑問を持ち、自分から主体的に調べると意識が低い。</p>  | <p>○自分の成長や自分のよさに興味・関心を持ち、その背後にはそれを支えてくれる人々もいるということに気付く力</p> <p>○植物の世話をすることや、具体的な視点を与え、様々な観点（触る、図る、色や形等）を使いこなすことができる力</p> <p>○身の回りのことに疑問を抱き、自ら知りたい、やってみたいと思う力</p> | <p>○観察前のメモをとる際に観察の視点を与える。観察の時にどんな事に気付いたか発表し合い、学級全体でもその気付きを共有する。</p> <p>○国語の学習でも観点別に観察をしたり、観点を重点を学習したりする単元がある。生き物や植物を観察する中で、単元での学習を思い出させるように支援し、具体的な観点を与える。</p> <p>○疑問に思ったことは本やタブレット端末を用いて常に自分の力で解決する時間や場所を設ける。</p>   |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【音楽】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力   | 具体的な授業改善策   |
|-------|----|---|--|---|
| 令和4年度 | 1年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽に合わせて拍やリズムを打つ活動で、一人で打つとリズムに合わない児童がいる。</li> <li>○鍵盤のドを見付けるのに困難を抱えている児童がいる。</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽に合わせてリズムを打つことができる力</li> <li>○鍵盤を見て、音の位置を見付ける力</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>○音楽に合わせて楽しくリズム打ちする活動を、何度も繰り返し行う。</li> <li>○他者のリズムにつなげて拍を打つ活動を取り入れる。</li> <li>○鍵盤の図を掲示し、いつでも繰り返し見れるようにする。</li> </ul>                          |
| 令和5年度 | 2年 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○おおむね歌声に気を付けて歌っているが、音程が取れない児童もいる。</li> <li>○拍にのってリズム打ちができない児童がいる。</li> <li>○どのように表現するかについて自分の考えをもつことにあまり慣れていない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○自分の歌声や発音、音程に気を付けて歌う能力</li> <li>○拍にのってリズムを打つことができる能力</li> <li>○曲想を感じ取って表現を工夫することや、どのように表現するかについて考える力</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○音を“聴く”意識をもたせる。楽しみながら歌い音域の幅を広げる。</li> <li>○リズム唱やリズム打ちをするなどして、拍やリズムに対する感覚を身に付ける。</li> <li>○楽曲との出会わせ方を工夫する。楽曲のイメージを膨らませるような発問を工夫する。</li> </ul> |
| 令和6年度 | 3年 |   |  |   |
| 令和7年度 | 4年 |   |  |   |
| 令和8年度 | 5年 |   |  |   |
| 令和9年度 | 6年 |   |  |   |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【図工】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力  | 具体的な授業改善策  |
|-------|----|---|---|--|
| 令和4年度 | 1年 | <p>○作品を作ることを通して、クレパスでの色の塗り方、はさみの安全な使い方、のりの塗り方などの基本的な使い方を練習したが、まだ上手に扱えない児童もいる。</p> <p>○友達の作品を見たり聞いたりして、形や色、表し方の面白さ、材料の感じなどに気付かせるための指導が十分でない。</p> | <p>○身近な材料や扱いやすい用具を使用し、表し方を考えて表す力</p> <p>○自分の作品や友達の作品を見たり話を聞いたりして、作品のよさに気付く力</p> | <p>○造形活動の基礎となる技能は、今後も繰り返し指導を続ける。</p> <p>○絵の具については、準備から片付けの仕方まで一つ一つ丁寧に指導を行う。</p> <p>○彩色法については、順序立てて教え、表現の幅を広げる。</p> <p>○具体的な掲示物を使い、はさみやノリの使い方を確実に理解させる。</p> <p>○友達の作品を見て、どこがよかったかを書かせ、発表することを繰り返す。</p>    |
| 令和5年度 | 2年 | <p>○授業に意欲的に取り組める児童が多い一方で、発想したり、手先が不器用で形に表すことが苦手な児童、個別指導が必要な児童が数名いる。</p>   | <p>○身近な材料や扱いやすい用具を使用し、表し方を考えて表す力</p> <p>○自分の作品や友達の作品を見たり話を聞いたりして、作品のよさに気付く力</p> | <p>○カッターについては、持ち方、使い方、しまい方まで一つ一つ丁寧に指導し、練習して慣れさせる。</p> <p>○彩色法については、少しずつ新たな技法を取り入れ、表現の幅を広げる。</p> <p>○知識や技能の習得のために、具体的な掲示物を使い、確実に理解させる。</p> <p>○自分の作品について振り返らせるとともに、友達の作品を見て、どこがよかったかを書かせ、発表することを繰り返す。</p> |
| 令和6年度 | 3年 |   |   |  |
| 令和7年度 | 4年 |   |   |  |
| 令和8年度 | 5年 |   |   |  |
| 令和9年度 | 6年 |   |   |  |

指導上の課題分析と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画【体育】

| 年度    | 学年 | 指導上の課題分析  | 教科で身に付けさせたい資質・能力                                 | 具体的な授業改善策  |
|-------|----|---|--|--|
| 令和4年度 | 1年 | <p>○ボールを投げる、捕るなどの活動では、基礎基本となる技能が十分に身に付いていない児童もいる。</p> <p>○他者の出来と比べてしまい、自分が運動が苦手だ、できないと思ってしまう。</p> | <p>○固定施設や道具を使って、運動する力</p> <p>○運動を楽しみながら行う気持ち</p> | <p>○一つの運動領域において、様々な体の動かし方を繰り返し行うことで基本的な技能ができるようにする。</p> <p>○他者と比べるのではなく、自分自身の伸びや達成感を大切にできる声掛けを多くする。</p> <p>○勝敗に左右されない活動を取り入れる。</p> |
| 令和5年度 | 2年 | <p>○ボールを使った運動では、腕を使って、上手に投げる動作ができていない児童がいる。</p> <p>○ルールを理解して、友達と協力して取り組めることが十分ではない。</p>           | <p>○ボールを使って運動する力</p> <p>○ルールを理解して取り組む力</p>       | <p>○ボールを投げる、捕る動作を意識した運動を授業に取り入れる。</p> <p>○授業の導入では、時間をかけてルールや目的を伝える。チームや友達との作戦を考える時間をとる。</p>  |
| 令和6年度 | 3年 |   |  |  |
| 令和7年度 | 4年 |   |  |  |
| 令和8年度 | 5年 |   |  |  |
| 令和9年度 | 6年 |   |  |  |